

What's /

境古河 IC 周辺開発事業
これまでの主な経緯

- 【平成 26 年度】**
 - 7月 町に企業立地推進室を設置
 - 12月 第1回地権者説明会
 - 2月 開発意向調査の実施
 - ・約88%の地権者が開発の検討に賛成
 - 3月 基本構想策定
 - ・市街化区域編入による土地区画整理事業を推進
- 【平成 27 年度】**
 - 4月 第2回地権者説明会
 - 7月 地権者発起人会の発足
 - ・先進地視察や勉強会の開催
 - 9月 第3回地権者説明会
 - 10月 仮同意書の収集
 - ・約93%の地権者が開発の検討に同意
 - 境古河 IC 周辺地区土地区画整理組合設立準備会の結成
 - 現況測量調査完了
 - 12月 業務代行予定者及び進出希望企業の公募
 - 2月 業務代行予定者選定委員会開催
 - ・「大和ハウス工業株式会社」が業務代行予定者に決定
 - 3月 埋蔵文化財試掘調査完了、地区界測量調査完了
- 【平成 28 年度】**
 - 4月 準備会と業務代行予定者が事業推進に関する覚書を締結
 - 5月 第1回地権者説明会 (以降、準備会が開催)
 - 7月 第2回地権者説明会
 - 8月 大和ハウス工業による第1回個別訪問及び意向調査票の収集
 - ・8割以上の地権者が土地の売却を希望
 - 関東農政局との事前調整終了 (農地について)
 - 1月 茨城県国土利用計画審議会において、農業地域の縮小が可決
 - 2月 第3回地権者説明会
- 【平成 29 年度】**
 - 4月 第4回地権者説明会
 - 町の都市計画に関する住民説明会
 - 5月 第5回地権者説明会
 - 6月 大和ハウス工業による第2回個別訪問
 - 10月 施行区域となる区域の公告、事業計画書案の策定
 - 11月 町都市計画審議会
 - 第6回地権者説明会
 - 大和ハウス工業による第3回個別訪問
 - 本同意書の収集
 - 12月 県都市計画審議会
 - 2月 県都市計画決定 (市街化区域へ編入)
 - 町都市計画決定 (土地区画整理事業の決定ほか)
 - 茨城県へ土地区画整理組合設立認可申請
- 【平成 30 年度】**
 - 4月 土地区画整理組合設立認可
 - 5月 土地区画整理組合設立総会 (組合設立)
 - 「大和ハウス工業株式会社」が業務代行者に決定
 - 7月 第2回総会
 - 8月 事業計画の変更 (第1回)
 - 1月 第3回総会 (仮換地指定)
 - 3月 第4回総会 (2019年度予算)
- 【令和元年度】**
 - 5月 起工式
 - 6月 造成工事着手
 - 第5回総会 (2018年度決算書)
 - 8月 第6回総会、事業計画の変更 (第2回)
 - 10月 産業エリアの一部が造成工事完了

Voice



ウヤマ産業株式会社
代表取締役社長
宇山 嘉一

境町で更なる発展を遂げ
地域に貢献してまいります

境町の皆様こんにちは。この度境古河 IC 周辺地区第1街区にて仕事をさせていただくこととなります。ウヤマ産業(株)の宇山嘉一と申します。4年前より物流拠点を探しており境町を希望してきました。縁もあり、また全ての状況が整い契約・建築という流れとなり2021年2月26日竣工いたします。私たちウヤマ産業(株)は地域未来牽引企業(経済産業省選定)として境町で更なる発展を遂げ地域に貢献してまいります。皆様今後ともよろしくお願い申し上げます。



大和ハウス工業株式会社
執行役員 東京本店長
竹林 桂太郎

境町と共に、末永く成長できる
企業を誘致していきたい

このたび、境古河インター周辺地区への進出第1号となるウヤマ産業株式会社様の関東ロジスティクスセンターを着工致しました。ひとえに、橋本町長をはじめ境町役場・議会・区画整理組合の皆様のご指導と御助力、そしてウヤマ産業株式会社の宇山社長や社員の皆様の溢れる情熱を頂いたおかげと感謝に堪えません。無事故無災害で令和3年2月の竣工を迎えられるよう、そして、境町と共に、末永く成長できる企業を誘致出来るよう、一層の努力をしております。



境古河 IC 周辺地区の開発状況 (12月1日現在)

■ 計画概要	
建物用途	倉庫業を営む倉庫 (建築部材のストックと加工出荷を行う)
敷地面積	約23,110㎡
建築面積	約10,500㎡
延床面積	約17,500㎡ ※3階建て
総事業費	約60億円
工期	令和元年11月下旬～令和3年2月下旬 (予定)
設計施工	大和ハウス工業株式会社

■ 企業概要	
企業名	ウヤマ産業株式会社
本社	(代表取締役社長 宇山嘉一) 千葉原野田市目吹2540-1
業種	一般貨物自動車運送・普通倉庫業
主要拠点	千葉県野田市および坂東市

企業誘致第1弾! 令和2年度完成予定

境古河 IC 周辺地区に ウヤマ産業株式会社が進出決定

町と区画整理組合業務代行者の大和ハウス工業(株)が造成工事を進める「境古河 IC 周辺地区」の産業エリアに、最初の誘致企業としてウヤマ産業株式会社の進出が決定しました。

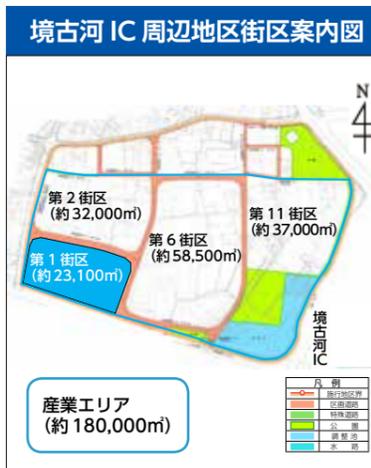
加工出荷を行う物流施設

新たな雇用の創出 + 税金の増加



投資額約 60 億円 税金は年間約 5,000 万円の見込み

完成イメージ



現在、境古河 IC 周辺地区においては、約24.6haの区画整理事業が行われており、町と区画整理組合業務代行者の大和ハウス工業(株)が、本格的な造成工事を進めているところです。

この産業エリア約18.0haのうち、造成工事が完了した第1街区の約2.3ha(約7千坪)にウヤマ産業(株)の企業誘致が決定しました。

ウヤマ産業(株)は、千葉県野田市と茨城県坂東市を拠点に物流倉庫や流通加工センター施設を運営する企業で、約60億円の事業投資を行い、境古河 IC 周辺地区内に建築部材のストックと加工出荷を行う施設を建築します。

産業拠点の整備と企業誘致により、町では、新たな雇用の創出と固定資産税等の税金の増加を見込んでいます。

今後も、優良企業を誘致し、町の活性化を図ってまいります。

**優良企業の誘致により
新たな雇用の創出と
税金の増加が見込まれます**